

陸前高田市震災復興計画の推進について（申し入れ）個別的な視点

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
1 高台移転等について	
(支援制度)	<p>水道施設補助について、多額の費用がかかったが7万円程度の補助しか受けられなかった。支援制度(補助)等についての説明と理解不足を感じる。</p> <p>自力再建者に対する様々な支援(補助)制度があるが、先着順のような感じがする。</p> <p>自力再建をしようとする人に市は土地などの斡旋はしないのか。自分で土地を確保するのは難しく、年齢的にもローンも組めない。状況が大変難しことを理解してほしい。</p> <p>「土地は買え」「家を建てろ」では困る。二重ローンになるし、せめて「土地はくれないか」と思う。「同情するなら金(土地)をくれ」と思う。</p> <p>個人で高台移転を行う場合の取付道路工事に関する助成は。</p> <p>「防災集団移転では時間がかかる」ということで、自立再建を目指している人が地主の了解を得て15区画ぐらいの造成を計画している。市は「水道については支援する」というが、「道路については支援できない」と言われた。どうにかならないのか。</p> <p>両替地区は14人(このうち1人は高齢者で入らない予定)がまとまって高台移転の申請書を提出し、地主の了解を得ているが、これから何をしたいのかかわからない。</p> <p>高台移転する際の協議会設立という話はいつ出てきたのか。</p>
(土地価格)	<p>高台の土地がバブルのように高騰している。被災者が購入できる価格ではなく、県への要望なり適正価格以上にならないような条例をつくるなどしてほしい。</p> <p>浸水を受けた自分の土地の鑑定・評価を知りたい。生活の再建を考えることから情報の開示やその提供を行ってほしい。</p> <p>移転先の地権者から土地を譲って貰う許可を得ているが、坪単価が分からない。早く示して欲しい。</p> <p>浸水地の買い上げ時期と価格はどうなっているのか。</p> <p>浸水地の買い上げ価格は決定したのか。</p>
(移転に係る課題、スケジュール等)	<p>土地の区画整備事業などはいつ頃から始まるのか。</p> <p>防災集団移転で市内に21の協議会が発足したと聞くと、その進捗状況はどうか。なかなか進んでいないことがあるなら、その理由を示して欲しい。地主との交渉などについて、被災者が行うのは大変で、市が行うべきではないか。</p> <p>高台移転の進捗状況を詳しく知りたい。(具体的に測量はいつから等)</p>

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(移転に係る課題、スケジュール等)	市は移転者候補地の地主にあたっているのか。
	高台移転やかさ上げについて、国が強制執行で工事を進めながら地主を説得すればいいのではないのか。
	高台移転と かさ上げ（盛り土） の作業を同時に スピード を持って行ってほしい。
	防災集団移転についての情報を協議会に早めに教えてほしい。
	戸建の再建を考えているが、作業の終了を待たなければできない。
	土地整備など復興に大きく時間がかかれば、 人口の流出 は避けられない。
	何を一番先にするのかは様々だと考えるが、最も基本なのは 住む「家」 があること。 先ずは住むところの確保が一番である。家があれば何とかなるし、住むところがないことは必ずや人口の流出につながる。 住宅の整備を急務 とすべきと考える。
	児童・生徒のことを考えると辛い思いをする。遠くまで行って運動しているのを見るにつけ心が痛む。 仮設生活の解消 は市営・県営といった公営住宅の確保を意味するもの。 スピード感 を持って取り組んでほしい。
	防災集団移転 の工事着工 見通し は。移転者はいつごろ工事代金を支払うのか。
	高台移転の 造成地 を市から 購入 することになると思うが、 いつごろから支払う ことになるのか。
	区画整理事業 について、今泉と高田地区の対象地域は。
	土地の評価額について、国が調査するのはいつごろか。測量、造成などのめどはいつか。今後、消費税が増税されると今年より来年と、月日が経つと価格が上がってしまう。それに対する補助が出るのか不安。
	被災者は、まず住むところが決まらないと落ち着かない。是非集中して進めて欲しい。 移転先に集会所 は設けられるのか。
	高台移転の進捗状況は？(移転場所が決まっているのに遅い)
	高台移転に伴う 発掘・試掘 についての予算はどうなっているのか。発掘・試掘は申請すればやってもらえるのか。どの程度の 期間 を要するのか。
高台移転に係る問題点への 早期対応 を希望します。	
高台移転事業を早急にしなければ、 助成金支給の期限 が切れてしまうのでは。	

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(その他)	高台移転の 進捗状況 を報告してほしい。
	5年以内の高台移転は可能なのか。
	高台移転を進めるより、市が高田町の鳴石団地のような 住宅団地を整備 したほうが早いのではないか。それを望んでいる市民は多いと思う。
	移転するにしても、以前住んでいた近くの地域に住みたい。
	居住地の確保 として、 選択肢 の中に 横田 や 矢作 に整備することを検討してはどうか。
	震災前は広い土地で暮らしてきた。高台移転するにしても、せめて200坪ぐらいの広さが欲しい。長屋も必要で、 広さの上限 を高くして欲しい。
	移転場所に設置される作業所など、共同ではなく個人で持てるようにして欲しい。
	震災前は立派な土地があったのに、「これからは狭いところに住め」ということか。
	集団移転は10件ぐらいが一番よさそうだ。20件とか30件になると土地が広く必要になり、造成も多額になる。
	集会所は10件ほどの移転先にも設置されるのか。
	高台移転や街の形成について、 市が 「ここに団地をつくるから」「ここに街をつくるから」と 先導して欲しい 。
	高台に行きたくても、今泉には土地がなくて行けない。
	高台移転する際、工事費が多くかかる場所は「だめ」ということがあるのか。
	高台移転への 意向調査は何度でも やって欲しい。時間とともに被災者の気持ちが変わっていく。
	高台移転は難しいと思う。個人の住宅は無理でも、公共施設や住宅などは津波の心配がない矢作などの地域を有効に活用して欲しい。三陸縦貫自動車道の整備の進捗状況はどうなっているのか。ルートが確定すれば高台移転の場所も決まってくるのではないか。
	三陸道のルート 変更を要望する声もあるが、変更によって様々な影響が生じるので、慎重な対応を望む。
	高台移転予定地は狭いのではないか。
自宅再生意向調査を行ったが、 住民への回答は 。	

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(その他)	<p>三陸縦貫自動車道のルートについて、気仙町は小学校の裏側が示されているが、住宅地に適した場所。高速道を奥に整備し、町をつくらせてほしいと要望しているが、「高速は動かせない」と言われている。高速道路や防潮堤はつくるが、住宅は後回しというのはおかしい。住宅は高速道路用地の余ったところに建てるとなると、町が形成されないのではないか。住宅は逃げなくてもいいところに整備すべき。</p>
	<p>高台移転に関する意向調査について、気仙町の今泉地区ではコミセンが独自の調査をしている。結果はまだまとまっていないが、市が以前行った調査と違い、最近はかさ上げより高台移転を希望する人が多くなっているようだ。そうなると公営住宅を建てる意味がなくなってくるのではないかと。被災者の意向は時間とともに変わってくる。</p>
	<p>どこに家を建てるのか先が見えない方々がいるが、予算的に大丈夫なのか。</p>
<p>2 仮設住宅等について</p>	
(仮設住宅)	<p>仮設(生活)の延長が予想されるが、仮設の造り方から耐久性などに問題が出てこないか心配である。</p>
	<p>早く学校の校庭(仮設)を開放したい。そのためにも早期に県営・市営の住宅の確保を期待したい。</p>
	<p>現在、仮設住宅に住んでいるが、駐車場が少なく困っている。なるべく近くに車をとめておきたいと思うのが人情であり、考えて欲しい。</p>
	<p>仮設住宅入居希望者がいるのに、倉庫代わりにしようしている方がいる。</p>
<p>3 災害公営住宅の設置についての考え方について</p>	
(災害公営住宅)	<p>高齢者や独身の方々なども多くいるが、共同住宅や集合住宅といった工夫された住宅の予定はあるのか。</p>
	<p>災害公営住宅について、市内にはどれほど建設されるのか。以前は1町1棟ということだったが、そのとおりにか。どれほどの規模で、何階建てか。整備するに当たっては、有事の際の避難を考えて屋外スロープ(階段)を設置するなどの構造にして欲しい。安心して暮らせる施設にして欲しい。</p>
	<p>災害公営住宅について、市長は「鉄筋コンクリートの5階建て」と説明している。議員からは「木造で」という提言もあるが、市長は「不公平感がある」としている。高齢者が鉄筋コンクリートの住宅に入ると、孤独になってしまうのではないかと。やはり木造にし、暮らしている人の顔が見える住宅にすべき。市は「土地がない」というが、探せばありそうに思う。</p>

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(災害公営住宅)	市内の復興は住宅の居住に関する事より、公園を造ることなどが先行しているように思える。早期に住宅を整備し、津波が来ても 逃げなくてもいいよう にしてほしい。
	ある新聞で大学教授が指摘していたが、住宅をすべて公的なものにすると後になって経費の面で問題が出てくるという。少しでも 自力再建する人を増やす努力 をしてほしい。
4 被災者への支援 について	
(父子家庭)	父子家庭 に対する支援の拡充を議会として要望・提言しているようだが、母子家庭とどのように違いがあるのか。
5 公共施設 の復旧について	
(公共施設)	市役所 の設置について、その予定地が決定されたのか。広田地域における復興の地域説明会では、圧倒的に高台への設置要望が多かったと思われるが、風評として逆の方向へ予定されていると聴くと、何のための説明会であったか甚だ疑問である。
	市庁舎の在り方として、浸水地域外にあるべきであり多くの市民の声であると考え。
	体育館 などの建設も予定されているが、 全国大会が開催できる規模とレベル のものが良いのではないかと。そういうものが気仙の中に一つあれば良いし議会の中でそうした議論はなかったのか。
6 公共交通機関 について	
(公共交通機関の確保)	交通弱者 としての立場から、何としてもバスや自動車など交通手段の確保を急いでほしい。必要からどこに出かけるにも 大変不便 を感じている。
(BRT とその考え方)	交通弱者のことを思えば、 バス路線の整備拡充 や JR大船渡線の復旧 とその代替等、早急に取り組んでほしい。大船渡市はBRTによる仮復旧に前向きな姿勢を示す中、 陸前高田市としてのスタンス が甚だ明確とは思われない。
	JR大船渡線について、本市と大船渡市では復興や代替手段の考えに相違がみられるが、基本的には大船渡市の考えに同調すべきである。また、 時間がかかっても鉄路 のほうが良いと考えることから、県が気仙沼から盛間の路線を買い上げ「三陸鉄道」としての復興を要望したい。
	JRの復旧の見通しがなかなか見えてこないが、 BRT でもいいのでは。
	JR大船渡線について、陸前矢作駅までの復旧を要望しているようだが、 これまでの経過 は。矢作まで復旧して貰う確約を得ているのか。大船渡市はBTRの運行を求めているようだ。

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(BRT とその考え方)	JR 大船渡線について、ぜひ盛まで開通をお願いしたい。最悪で矢作まで早めの整備を。
	JR大船渡線全線復旧の見通しは。現在の進捗状況は。
	JR 大船渡線を復旧させる際は、老朽化したトンネルなどの改修も考慮しながら進めるべき。
	沿線自治体が統一行動をとるべき、一方で陸前高田大船渡間は 三陸鉄道 への編入も視野に入れてはどうか。
7 道路等 について	
(早期の再建)	具体的に決定したものは何か。住居の再建等その目安となることから、県道を含めた 幹線道路 とそれに関連した 避難道 を 早期に復興 させることが一番と考える。
(計画・進捗)	復興は「道路」から と考える。進展しているとは考えられず、進捗状況等どのようになっているのか知りたい。
	陸前高田・一関間の自動車専用道路整備 について、何か 具体的なプラン を持っているのか。
	道路がどのように拡幅されるのか分からないと、自分の土地の利用に見通しが付かない、 早期に拡幅の計画を示して欲しい 。
	陸前高田と一関間の専用道路というのはどここの道路のことか。災害時に道路の重要性を痛感した。 有事の際に陸前高田市が孤立しないよう早期の横断道整備 をお願いしたい。
	国道 45 号線・県道・市道・生活道路の今後の整備内容の説明を願う。
	市民アンケートに農免道より南側に道路を新しく整備すべきと提言したが、復興計画に反映されていない。(アップルロードと繋げてはどうか)
	気仙町今泉地区の三陸道建設予定位置は。
(被災区域での設置)	浸水区域がかさ上げされた後、新たな道路は整備されないのか。
	45 号線のかさ上げ は何メートルなのか。
	先日の 水害 において 水没した個所等 の今後における対応は。
	竹駒地区の 県道 340 号線 はかさ上げされると聞すが、道路沿いの店舗の後は。
(道路改修)	高田・住田間の道路の改修 や拡幅を早期に希望する。
	農免道周辺の山林造成後の 土砂の流出 が心配だが、対応や対策がなされているのか。

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(その他)	災害で 国道 343 号線 が幹線道路として利用された以降、車の往来が増えた。今後トンネルなどを増やして冬期間でも安心して利用できるよう 抜本改良 してほしい。
	国道 340 号 沿いの 住田町までの区間 で片側一車線の場所がある。是非改良を。
	高田と沼田間の市道で常に水が溜まっている場所があり、改良して欲しい。
	今後、 農免道 の交通量が増えることが予想され、 拡幅 が必要ではないか。
	がれき を 三陸道の資材 として利用できないのか。
	山津波による道路の不通区間があるが、早急な対応をしてほしい。
	県道 246 号線や生活道路の改修工事を早急にしてほしいので、調査して関係機関と連携を密にしてほしい。
8 教育 について	
(校庭の確保)	早く学校の 校庭(仮設)を開放 したい。そのためにも早期に県営・市営の住宅の確保を期待したい。(再掲)
	児童・生徒のことを考えると辛い思いをする。遠くまで行って運動しているのを見るにつけ心が痛む。仮設生活の解消は市営・県営といった公営住宅の確保を意味するもの。スピード感を持って取り組んでほしい。(再掲)
	竹駒小はグランドもない、体育館も使用できない。体育館はいつごろなおるのか。子どもたちが 運動できる場所 を設けて欲しい。
	旧矢作小が宿泊施設 になるというが、具体的にどのような計画か。現在、校庭は気仙中が活用しているが、将来的にも運動場として利用できるようにして欲しい。グランドゴルフなどができるように 宿泊施設の駐車場 などにはして欲しくない。
(統廃合)	市内中学校の 統廃合計画 は具体的に決まっているのか。横田中だけ小規模校になり、高田一中だけ大規模校になるのではないか。
	統廃合によって スクールバス が運行されると思うが、児童生徒の 通学時間 が早まるなど、 負担 にならないか。
(高田高校の再建)	高田高校の再建 についてはどのような状況か。仮設校舎からスクールバスが運行されているがこれによってクラブ活動の時間が制限されている。早期に市内に再建して欲しい。
9 産業・雇用 について	
(雇用の確保)	老舗の事業者も市外へ移転するなど 雇用の場 がない。対策の強化が急がれる。

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(雇用の確保)	<p>人が住むには生業（なりわい）が必要。住む場所があっても収入がなければ外に出てしまう。行政が優先的に行うのは働く場所の確保ではないか。このままだと人が流出してしまう。子どもたちが戻って来られる産業復興の青写真があるのか。若者が将来へ希望を持って働ける場の確保に努めてほしい。</p>
	<p>高田町は古来より商いのまちであった。そのようなまちに相応しい自然の再生エネルギーの導入(企業の誘致)が必要ではないか。</p>
(風評被害への支援)	<p>「川の駅」に生産物を提供してるが、放射能による規制で大きな実害がある。安心して生産・提供ができるような対策を要望したい。特に「しいたけ」の生産者等は保証も含めた対応も必要かと考える。</p>
	<p>農作物の放射能被害に対する補償はどうなっているのか。</p>
	<p>東京電力に農作物の放射能汚染被害の損害賠償を請求したいが。</p>
	<p>放射能汚染被害における椎茸原木の払下げ及び木炭・竹炭への対応は。</p>
	<p>乳牛の餌となる牧草への放射能汚染被害への対応は。</p>
10 がれき処理 について	
(がれき処理)	<p>市のがれき処理について、分別作業は釘の一本一本にわたって行われているというが、そのようなことまで税金を使わなくてもいいのではないかと。適した処理方法でやっているのか疑問。</p>
	<p>市の焼却炉にがれきは持ちこめられない。畑などから出るがれきの処理に困っている。</p>
	<p>がれきを三陸道の資材として利用できないのか。(再掲)</p>
11 安全・安心 について	
(放射性物質)	<p>放射能の問題で、市はどのように調べているのか。山菜など、どこの山のものを食べていいのか、悪いのか、場所を特定して欲しい。市民が調べてもらうためにはどこに持っていけばいいのか。</p>
	<p>放射能測定器を貸し出ししているのか。</p>
	<p>放射能汚染によって子供達の遊び場が制限されるので、線量計測の場所を細やかに実施してほしい。</p>
	<p>保育所では、地元採取のヨモギを使用した餅を提供していたが、大丈夫か。</p>
(防潮堤)	<p>防潮堤の説明会はいつ開催されるのか。</p>
	<p>防潮堤の高さについての詳細な説明をしてほしい。</p>

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
(防潮堤)	防潮堤について市長は国・県の意向が分からないからと言うが、背後地利用の関係も含めて、明確な説明が必要。
	防潮堤の 背後地利用計画 を明確にすべき。
	防潮堤の説明会はいつ開催されるのか。
	防潮堤高に関して説明会は開催されるのか。
	気仙町は8メートル、高田町は5メートルのかさ上げで、レベル2の津波が来た時に浸水するのか。今回の津波は「千年に一度」と言われているが、誰が言ったのか。また同じようが津波が来たらどうするのか。
(病院)	高田病院の本設整備時期 はいつごろになるのか。早めに整備しないと取り付け道路などに家が建ってしまう。
(旧矢作小学校)	旧矢作小が宿泊施設になると不特定多数の人が出入りするようになる。地域の人々の不安が大きくなることも考えられることから、警察には 防犯面 で強化して欲しい。
12 情報開示・情報提供について	
	市当局との説明会などを含めた 意見交換の場が少ない 。また、市からの 情報開示や提供が少ない ように感じる。
	復興(計画)の進捗など、 市民への説明 があってもいいのではないか。
	防災集団移転 で市内に21の協議会が発足したと聞けるが、その進捗状況はどうか。なかなか 進んでいない ことがあるなら、その理由を示して欲しい。地主との交渉などについて、被災者が行うのは大変で、市が行うべきではないか。(再掲)
	防災集団移転についての情報を協議会に早めに教えてほしい。
	防潮堤の説明会はいつ開催されるのか。
	復興計画が明確ではない(公営住宅・病院の建設予定地等)が、広報等で周知してほしい。
	津波だけでなく大雨災害等における防災情報に関して、防災対策室(ツイッター)と消防本部(防災無線)との連携をして、避難等の タイムリーな情報発信 を要望する。
	行政、議会、市民も参加して(三者で)話し合いをできる(協働)場を持ってほしい。
13 復興計画実施に係るスピード感について	
	予算化がされているにもかかわらず、復興・まちづくりの 動きが見えない 。
	高台移転とかさ上げ(盛り土)の作業を同時にスピードを持って行ってほしい。(再掲)

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
	<p>児童・生徒のことを考えると辛い思いをする。遠くまで行って運動しているのを見るにつけ心が痛む。仮設生活の解消は市営・県営といった公営住宅の確保を意味するもの。スピード感を持って取り組んでほしい。(再掲)</p> <p>陸前高田市の復興に向けたまちづくりのイメージが見えない。市や市議会の考え方がわからない。イメージがわからないため市民がどう動いたらいいのか分からない。</p> <p>復興が遅く感じている。人口が流出し、企業も流失している。スピードを上げて復興を進めるため、市当局にははっばをかけたほしい。</p> <p>高台移転の進捗状況は？(移転場所が決まっているのに遅い)</p> <p>全く、何にも進んでいないと感じられた。</p> <p>高田町では土地区画整備事業が進められるというが、阪神淡路大震災では同様の事業が14年もかかった。長くなればなるほど市民は他の地域に流れてしまう。一日も早く整備をお願いしたい。</p>
14 その他まちづくりについて	
	<p>議員や市長はじめ市職員はどこを向いて仕事しているのか。国県の施策にのって仕事をしていた従来の方法では復興は望めない。市民の思いを受け止め、本当の意味で住民と対話を持って共同のまちづくりを進めるべきだ。(再掲)</p> <p>世界に誇れるまちづくりより市民の生活が重要、人口の流出を悲観する。</p> <p>広域を意識したまちづくりをすべきであると考えます。</p> <p>一人々の声を傾聴しまちづくりをすべきであり、「協働」ということを改めて考えてみるべきではないか。</p> <p>まちづくりにおける「協働」とは何かを問いたい。ソフトの面の工夫が必要と考える。</p> <p>浸水地のかさ上げについて、土はどこから持ってくるのか。土を削った場所は高台移転先になるのか。</p> <p>旧矢作小が宿泊施設になるというが、具体的にどのような計画か。現在、校庭は気仙中が活用しているが、将来的にも運動場として利用できるようにしてほしい。グランドゴルフなどができるよう宿泊施設の駐車場などにはして欲しくない。(再掲)</p> <p>絆基金及び復興基金の内容は。</p> <p>復興事業の進捗状況及び今後の見通しはどうか。</p> <p>復興事業の進捗状況及び今後の見通しはどうか。</p>

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
	<p>防災メモリアル公園誘致においては、歴史・文化を含めた内容の構想を願う。</p> <p>浸水地を買い上げて後の用途は。</p> <p>高田町は5メートルほどのかさ上げが行われると聞いているが、その工事が終了していつごろから家を建てられるのか。しっかりした防潮堤を造れば、5メートルでなくて2メートルでもいいのではないかと。早く元の家場所に住宅を建てたい。</p> <p>市は今年1月に住宅の高台移転に関する調査を行っている。高田町の高台移転の割合はどれほどか。震災の復興計画図面によると、高台移転候補地に適した高田高校の裏側に高校、体育館、温水プール、ホテル、県立高田病院といった公共施設が多く計画されている。病院はいいとしても、体育館やプールといった施設は高い防潮堤が整備されたら、被災した土地に整備してもいいのではないかと。住民が住める場所を先に示してもらってから公共施設整備をしてほしい。</p> <p>いま首都圏に暮らしている市出身者の中には大地震を心配している人がいる。将来、そのような人が古里に戻ってきて家を建てられるような場所も確保してほしい。</p> <p>高田町の5mのかさ上げに要する土の確保はどのようにするのか。</p> <p>高田町の5mのかさ上げに要する土の確保はどのようにするのか。</p> <p>かさ上げや盛り土にするという復興計画だが、多額な予算を投じた土中にある下水施設を廃棄するのか。</p>
15 その他	
	<p>消防の屯所がカビだらけで衛生上よくなく、改善して欲しい。</p> <p>防災無線について、聞き取りにくい場所があり、対応して欲しい</p> <p>市長直送便に関して、市民から寄せられた意見・提言に対して、回答はしないとしているが、どういうことか。</p> <p>市役所敷地に建設した車庫は不要ではないか。</p> <p>防潮堤建設における気仙川への影響は。</p> <p>大手ホテルチェーンの当市進出を断ったのはなぜか。</p> <p>新規狩猟者確保対策事業には賛成だが、狩猟に係るゴミ処理料の軽減を。</p> <p>鳥獣被害に対する、管理官制度の導入が必要ではないか。</p> <p>矢作小学校校舎を利活用する宿泊施設建設の進捗状況は。</p> <p>東日本大震災直後、市の依頼を受けて常備していた衛星電話を貸し出したが、返却されていない。</p>

項目	議会報告会・議会懇談会で出された意見等
	被災され本当に困っている人の立場になり、その 思いを持って 働いている役所の 職員 はいるのだろうか。今こそ行政としての経験と技術を一人々の生活の再建とまちづくりに生かす時ではないだろうか。